



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 令和4年 有功会報



ハートワーマン

発行所 日本赤十字社沖縄県支部 沖縄県赤十字有功会 那覇市与儀1丁目3番1号 ☎(098)835-1177



会長 金城 棟啓  
(株)琉球銀行

## 会長あいさつ



謹んで新春のお喜び申し上げます。

関係各位の皆様には、当有功会の運営について、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の拡大により厳しい一年となりました。後半は状況も落ち着いたかに見えましたが、新たな変異株も世界中で拡大しており未だ収束の兆しを見せません。私たち一人一人の感染対策は引き続き大切だと感じます。

日本赤十字社では、感染症発生初期からクルーズ船への医療チームの派遣に始まり、全国の医療施設での感染者受け入れ、一般市民への感染拡大防止に関わる情報発信などに努めております。沖縄県支部においても、県庁内に設置された「沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部」へ支援要員として医師(赤十字病院)、事務職員(支部、病院、血液センター、安謝)を派遣しました。これらの活動は広く県民から寄せられる活動資金によって賄われております。赤十字活動を側面から支援する有功会としても、更なる赤十字活動の充実を図れるように皆様の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年の干支は「壬寅」、新たな芽が生まれ新たな成長が始まる年とされています。本年がコロナ禍を乗り越え希望に満ちた年になることを強く願いますとともに、会員皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



副会長 湧川 昌秀  
沖縄県社会福祉協議会



副会長 嘉手苅 義男  
オリオンビール(株)



副会長 仲村 義明  
(専)育成保育カレッジ学院



副会長 張本 ユリ子  
(株)萬裕商事



理事 中嶋 健博  
沖縄綿久寝具(株)



理事 新垣 淑典  
沖縄ビル管理(株)



理事 井上 宏  
(株)国際ビル産業



理事 新城 一史  
(株)沖縄海邦銀行



理事 上原 初枝  
(有)朝日印刷



理事 上間 優  
大同火災海上保険(株)



理事 喜久里 忍  
琉球セメント(株)



理事 呉屋 守孝  
(株)金秀本社



理事 武富 和彦  
(株)沖縄タイムス社



理事 玉城 徹也  
(株)園場組



理事 當銘 春夫  
(株)りゅうせき



理事 渡具知 武之  
沖縄セルラー電話(株)



理事 比嘉門 潤市  
(株)大門商事創業者



理事 花城 えり子  
(株)沖産業



理事 坂名城 泰山  
(株)琉球新報社



理事 前屋 誠  
コザ信用金庫



理事 山城 正保  
(株)沖縄銀行



理事 与那覇 依子  
(株)七和



監事 喜名 景秀  
(株)大成ホーム



監事 金城 稔  
光電気工事(株)



顧問 宮里 俊一



顧問 大城 勇夫



有功会員の皆様からの会費により、このような事業が実施できました。  
 有功会へのご支援に深く感謝申し上げます。  
 継続的な事業運営に、引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



## 県内児童養護施設へ絵本37冊贈呈



令和3年3月11日(木)、赤十字有功会から県内児童養護8施設へ絵本37冊を贈呈しました。

金城会長から各施設の代表へ絵本が贈呈され、児童養護協議会の上原会長より「いただいた絵本は子ども達への読み聞かせや、余暇活動等に活用させていただきます。」とお礼のあいさつがありました。

贈呈された絵本は、県内8カ所の児童養護施設へ届けられます。



## 日本赤十字九州国際看護大学+ 沖縄県赤十字有功会 入学生お祝い金贈呈

令和3年3月11日(木)に沖縄県支部において日本赤十字九州国際看護大学入学生へのお祝い金の贈呈式が行われました。

令和3年度から同大学に入学する金城鈴乃さんへ金城棟啓赤十字有功会会長よりお祝い金が手渡されました。



祝い金贈呈記念撮影

写真左から2番目：金城鈴乃さん。同3番目：金城棟啓有功会会長



日赤安謝福祉複合施設

## 「愛の血液助け合い運動」月間の 広報懸垂幕の贈呈

献血者が減少しがちな夏の7月、日本赤十字社では全国一斉に「愛の血液助け合い運動」月間が展開されました。有功会では、今年も献血運動推進のため、広報懸垂幕を贈呈し、献血推進に協力しました。



## 第38回 令和3年度沖縄県青少年赤十字大会開催

令和3年11月1日(月)に、浦添市社会福祉センターにおいて県青少年赤十字大会が開催され、関係者72名が参加しました。今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、人数制限、一部プログラムを縮小しての開催となりました。



赤十字有功会からの記念品贈呈

大会では青少年赤十字活動に取り組んでいる個人及び、学校の表彰が行われ、今年度は、個人9名、指導者1名、学校6校が受賞いたしました。また、赤十字有功会から大会参加者へ記念品(3色ペン)が贈呈されました。

## NHK海外たすけあい街頭募金

令和3年12月1日から25日の間「NHK海外たすけあい募金」が県内各地において展開されました。このキャンペーンは、世界各地で苦しんでいる人々に対する人道的支援活動を目的としています。

令和3年12月11日(土) 県庁前広場において街頭募金が実施され、赤十字有功会役員及び会員、青少年赤十字メンバー、赤十字職員や赤十字関係者が参加し多くの人に募金への協力を呼びかけました。



挨拶する金城棟啓有功会会長



「たすけあいを、忘れない。」参加者全員で記念撮影

## 沖縄県赤十字有功会・総会について



令和3年度の赤十字有功会 役員会・総会につきましては、令和3年5月下旬より県内に緊急事態宣言が発出されたため、例年6月から7月に開催している役員会及び総会の実施が困難な状況となりました。そのため、役員会を文書審議とし会則10条第7項の規定に基づき、役員会の決議をもって総会決議とさせていただきますことを報告いたします。



# 赤十字活動へのご寄付(クレジットカード)

銀行等の窓口へ訪問することなく、ご自宅からご寄付いただくことが可能です。  
継続的なご支援によって赤十字の活動は支えられています。

1日約70円からはじめられる、苦しんでいる人を「救うこと」。



2,000円のご寄付で

### 感染症防護具

感染症まん延状況下で救護活動を実施する際に必要な防護具(マスク、フェイスシールド等)約2人分を備えることができます。



3,000円のご寄付で

### 安眠セット

避難所で少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが収納された「安眠セット」を1人分備えることができます。



5,000円のご寄付で

### 緊急セット

避難先での生活にあると便利なマスク、ウエットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが収納された「緊急セット」を4人分備えることができます。



10,000円のご寄付で

### 小児用シロップ薬

日本では簡単に完治するような風邪の症状で、多くの子供がいのちを落としている国や地域に「小児用シロップ薬」500人分を届けて尊い命を救えます。

## 義援金と活動資金

皆さまから寄せられた「思い」は被災地の支援につながります

皆さまからの  
ご寄付

活動資金



救護班の派遣や  
救援物資の配布など

日本赤十字社が行う災害救護活動等に役立てられます。

義援金



義援金の受取、領収証発行、  
送料等の事務経費は「活動資金」で行われている

日本赤十字社を通じて、「全額」被災者の方々へ届けられます。\*1

苦しんでいる人のもとへ

\*1 義援金の受取、領収証発行、送料等の事務経費は「活動資金」で行われています。そのため、全額を被災者の方々へ届けることができます。

## 表彰制度

日本赤十字社の活動資金にご協力いただいた場合は、その金額に応じて表彰制度を設けています。

銀色有功章	20万円以上に達した方
金色有功章	50万円以上に達した方
日本赤十字社 社長感謝状	金色有功章受章後、 50万円以上に達した方

※そのほか、国の表彰もあります。



## 赤十字寄付金付き自販機・募金箱設置のお願い

有功会法人企業の皆様におかれましては、社会貢献の一環として赤十字寄付金付き自販機の設置、事業所窓口等に募金箱を設置し、活動資金のご協力をお願いいたします。

## こんなとき「あなたの善意を」赤十字へ

赤十字事業は、皆様からいただいた資金で行われております。随時活動資金の他、還暦、古希、トーチ、カジマヤー、創立記念日のお祝い、不幸にしてお亡くなりになられたときの香典返しなど、あなたの善意を赤十字へお寄せ下さい。

連絡先：日本赤十字社沖縄県支部 総務課 ☎098-835-1177